



さくら小学校だより

令和8年7月16日

さくらんぼ No.4



「明るく 清く 正しく」響き合う心で、充実の夏へ

さくら小学校 教頭 桑山 勝位

まばゆい真夏の太陽が顔を出し、いよいよ本格的な夏の到来を感じる季節になりました。4月のスタートから早3か月。子供たちは日々の学習や行事、部活動を通して、心も体も一回り大きく成長した姿を見せてくれています。保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援に、心より感謝申し上げます。

さて、本校が大切にしている校訓「明るく、清く、正しく」は、こうした節目の時期にこそ、改めて心に刻みたい言葉です。

まずは「明るく」。互いに気持ちの良い挨拶を交わし、笑顔で1学期の締めくくりを迎えましょう。次に「清く」。学校生活を共にした教室や身の回りを美しく整え、感謝の心で清める。そして「正しく」。自分の行動に責任を持ち、安全で規則正しい生活を心掛ける。この3つの姿勢は、これから迎える長い夏休みを安全に、そして有意義に過ごすための道標でもあります。

明日からは待ちに待った夏休みが始まります。学校という枠を離れ、地域や家庭の中で様々な経験を積む絶好の機会です。どうか健康と安全には十分に気を配り、自分で決めた目標に向かって挑戦する夏にしてください。

9月、更にたくましくなった子供たちの「明るい」笑顔に出会えることを楽しみにしています。充実した素晴らしい夏休みをお過ごしください。



縦割り活動 ～人と人とのつながりを大切に～



特別活動主任 森岡 太一

今年度も昨年度と同様に、全校を緑・赤・青・黄の4グループに分け、1年生から6年生が共に活動する7つの班を編成しました。学年を超えた異学年集団での遊びや清掃活動は、相手を思いやる気持ちを高め、協力してやり遂げる達成感を肌で感じることができる、子供たちにとってかけがえのない成長の場となっています。

4月30日には、テレビ放送で第1回色別集会を開催し、各グループの色発表とリーダーシップあふれるグループ長たちの紹介を行いました。年間4回を予定しているこの集会ですが、ここから始まる新しい絆への期待感で、校内は大いに盛り上がりました。

そして5月13日には、「さくらっ子の思い出に残る 笑顔満開一年生集会」を盛大に行いました。どの学年の出し物からも「1年生を楽しませたい、喜ばせたい」という温かい情熱があふれており、最後には1年生が体全体を使って元気一杯の校歌を体育館に響かせ、全校が一つになる感動的な瞬間となりました。

さらに、今年度はこの温かい心の交流をより深めるための「新しい取り組み」をスタートさせました。みんなの目に触れる靴箱に掲示された集会名の横に、各学年の感想を合わせて掲示するようにしました。これにより、活動の様子をいつでも振り返り、お互いの感謝や憧れの気持ちを通わせ合うことができるようになりました。このような掲示の工夫が、子供たちの「もっとよりよく関わり合いたい」という意欲を更に高めるものになればと願っています。

2学期には、いよいよ運動会が待っています。運動が得意な子も苦手な子も、全員が全力で頑張り、最高の達成感を味わえる運動会にしてくれることを楽しみにしています。

